

貸 借 対 照 表

(令和7年3月31日 現在)

NSファーマシー株式会社

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
〔流 動 資 産〕	387,060,420	〔流 動 負 債〕	365,521,602
現 金 及 び 預 金	208,482,193	買 掛 金	100,890,615
商 品	8,565,160	未 払 金	581,195
貯 蔵 品	7,542	未 払 費 用	622,902
売 掛 金	123,329,824	預 り 金	818,964
未 収 金	8,276,486	未 払 法 人 税 等	17,420,400
未 収 収 益	13,180,230	未 払 消 費 税	14,152,400
リ ー ス 投 資 資 産	24,144,519	関 係 会 社 短 期 借 入 金	230,000,000
前 渡 金	264,605	賞 与 引 当 金	1,035,126
前 払 費 用	809,861	〔固 定 負 債〕	12,314,216
〔固 定 資 産〕	48,516,919	退 職 給 付 引 当 金	12,314,216
(有形固定資産)	12,092,366	負 債 合 計	377,835,818
建物及び建物附属設備	12,378,873	純 資 産 の 部	
減 価 償 却 累 計 額	△ 1,800,918	〔 株 主 資 本 〕	57,741,521
工 具 器 具 備 品	1,973,863	(資 本 金)	500,000
減 価 償 却 累 計 額	△ 459,452	(資 本 剰 余 金)	500,000
(無形固定資産)	18,086,500	資 本 準 備 金	500,000
ソ フ ト ウ ェ ア	579,240	(利 益 剰 余 金)	56,741,521
の れ ん	17,507,259	そ の 他 利 益 剰 余 金	56,741,521
電 話 加 入 権	1	繰 越 利 益 剰 余 金	56,741,521
(投資その他の資産)	18,338,053		
長 期 前 払 費 用	8,238,404		
差 入 保 証 金	3,850,640		
繰 延 税 金 資 産	6,249,009	純 資 産 合 計	57,741,521
資 産 合 計	435,577,339	負 債 ・ 純 資 産 合 計	435,577,339

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定額法を採用しております。

② 無形固定資産

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。また、のれんの償却については、20年の定額法で償却することとしております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき、当会計年度負担分を計上しております。

退職給付引当金

退職給付債務の計算は簡便法(要支給額)によっております。

貸倒引当金

貸倒実績率を採用しております。

(4) 収益および費用の計上基準

当社は、薬局営業及び医療機器販売を実施しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、もしくは、移転するにつれて当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

(5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する短期金銭債務

230,000,000 円

3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生的主要原因別の内訳

未払事業税

1,631,472 円

賞与引当金

358,050 円

退職給付引当金

4,259,487 円

繰延税金資産合計

6,249,009 円

4. 一株当たり情報に関する注記

一株当たり純資産額

577,415円21銭

一株当たり当期純利益

381,479円02銭

5. 当期純損益金額

当期純利益

38,147,902 円